

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：あいあい静岡駅南校

|          |   | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など  |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 4  |           |     |   |
|          | ② | 職員の配置数は適切であるか   |    | 1         | 3   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・規約上の問題はありますが、家事での突然のお休みや入院での長期休みなどが重なり、ヘルプに来ていただいた。</li> <li>・職員の退職、休職で支援員の定数とならず、他校舎からヘルプをお願いすることがあった。</li> <li>・職員の退職や休職、また欠席時に他校舎からヘルプを入れている。</li> <li>・他教室からのヘルプを得て、基準の人数（2人）は確保してきました。静岡市との連携もとれており、担当の方からは「ヘルプに来ていただいて基準の人員を満たしているのならば大丈夫ですよ」との言葉をいただいている。</li> </ul> |
|          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 4  |           |     |   |
| 業務改善     | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか              | 4  |           |     |   |
|          | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 4  |           |     |   |
|          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 4  |           |     | ・この事業所評価はホームページで公開されません。  |
|          | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 3  | 1         |     | ・内部監査を実施してもらい、本番の監査に向けて訂正や書類を作成した。  |
|          | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 4  |           |     | ・外部の研修や指導員同士での研修などを行っている。来年度は職員の人員が増えるとのことなので、研修の頻度を上げ支援の質の向上に努めたい。   |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4  |           |     | ・担当指導員だけではなく、全員でモニタリング、計画を見てその時のお子さんに合った計画を提示できるようにしている。  |
|          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 4  |           |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達がゆっくりなお子さんには NC プログラムを利用している。発達がゆっくりなお子さん向けの教材の進路表を確認しながら行うこともある。</li> <li>・本年度よりキントーンのアセスメントシートを活用して、標準化を図っている。</li> </ul>   |
|          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 4  |           |     | ・2人で見ているお子さんはその都度話し合っている様子が窺える。全員が支援できるお子さんに関しては記録を確認したり、母親からの聞き取りの情報に沿ってプログラムを立てたりしている。  |

|                   |   |  |   |   |   |  |
|-------------------|---|--|---|---|---|--|
|                   | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか  | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・その日のお子さんの様子から、フィードバックの際に次回はこうしてみます、と言えるように支援をしながら考えている。</li> <li>・児童の様子を踏まえ、保護者の要望も取り入れ、プログラムを変更している。</li> </ul>                               |
|                   | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                                    | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日や長期休みは宿題に切り替わるお子さんもいる。</li> <li>・長期休みは、希望により宿題を中心としたプログラムに変更している。</li> </ul>   |
|                   | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                       | 4 |   |   |  |
|                   | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                        | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋のセッティングや職員の動き、気を付けることを必ず確認している。</li> <li>・基本的に打ち合わせは行い、難しい時は前日に行うようにしている。</li> </ul>   |
|                   | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | 2 | 2 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援終了時は退勤時間なのでしていない。次の日に前日のことも含めて話し合っている。</li> <li>・支援終了は退勤時刻なので翌日振り返りを行う。</li> <li>・翌日、気になったことを振り返りしている。また、母親との話の内容はメッセージに上げ共有している。</li> </ul> |
|                   | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・3日以内に記録を書きお子さんの様子を振り返りつつ、自分の支援の仕方も振り返っている。</li> <li>・基本3日以内に記録を書き次回の支援に繋げている。</li> </ul>   |
|                   | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 4 |   |   |  |
|                   | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか  | 3 | 1 |   |  |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか                     | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な指導員と児発管で行ければベスト。指導員が難しい時は児発管にお願いしている。</li> <li>・基本的に、児発管と支援担当者が参加している。</li> </ul>  |
|                   | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 3 | 1 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と直接行ってはいないが、保護者を通して、年間行事の把握や特別支援学校の下校時間を把握している。</li> <li>・学校の個別支援計画をあいあいの個別支援計画に反映させることで、足並みをそろえる努力をしている。</li> </ul>                         |
|                   | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 1 | 1 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主治医との連携はできていない。保護者を通して気を付けること、指導員ができることを話し合っている。</li> <li>・母親から注意事項を確認し、職員間で共有している。</li> </ul>   |
|                   | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 2 | 1 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、保護者の了承のもと、連携を模索していく。</li> </ul>   |

|            |   |   |   |   |   |   |
|------------|---|---|---|---|---|---|
| 保護者との連携    | ⑳ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか  | 2 | 2 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者からの要望があれば行っている。</li> <li>今後、連携する予定のお子さんがある。</li> </ul>  |
|            | ㉑ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                       | 1 | 2 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡市発達障害者支援センターきらりの研修など、外部研修には積極的に参加しています。</li> </ul>   |
|            | ㉒ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                               |   |   | 4 | <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナ感染防止の観点から控えている。</li> </ul>  |
|            | ㉓ | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか   | 1 | 2 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>駿河区葵区放デイ連絡会に参加しています。</li> </ul>  |
|            | ㉔ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>その日のお子さんの様子から、フィードバックの際に次回はこうしてみます、と言えるように支援をしながら考えている。</li> </ul>   |
|            | ㉕ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                    |   | 1 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>私は参加できてないが、児発管が研修を受けてくれている。</li> <li>2022年度はペアレントプログラム(ペアトレ)を実施予定。アスペ・エルデの会主催のアドバンスドワークショップ研修に参加し、「ペアプロ実施資格認定証」を発行してもらうことができました。</li> </ul>      |
| 保護者への説明責任等 | ㉖ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                   | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>児発管がやってくれている。</li> <li>上限管理結果について、毎月ハンコをいただきながら説明をしている。</li> <li>支援の内容については固定化することのないよう、子どもの実態とかみ合ったものになるよう努めている。</li> </ul>                     |
|            | ㉗ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                           | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>2021年度は事業所内相談を延べ24件受けました。</li> </ul>   |
|            | ㉘ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                       | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は放デイのお子さんを対象に開催することができた。</li> <li>共通の悩みを抱える保護者間で交流する機会を設けている。</li> <li>2021年度はコロナのこともあり、全体での保護者会は見合わせてきました。2022年度は方法を工夫したいと考えています。</li> </ul> |
|            | ㉙ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>苦情窓口を設置している。</li> </ul>  |
|            | ㉚ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                   | 3 | 1 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ブログやラインを使って配信している。</li> <li>2022年度は定期的な会報を検討する。</li> </ul>   |
|            | ㉛ | 個人情報に十分注意しているか  | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、個人情報の取り扱いに留意していく。</li> </ul>  |
|            | ㉜ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                | 4 |   |   |   |

|         |   |   |   |   |   |   |
|---------|---|---|---|---|---|---|
|         | ⑳ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   |   |   | 4 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方を招いての活動は現時点では計画しておりません。ただ、万が一の避難場所として、隣の事業所と2階の事業所とは連携がとれています。</li> </ul>   |
| 非常時等の対応 | ㉑ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の際にその都度見直している。</li> <li>・感染症対応については保護者にも文書（あるいはLINE）にて情報を提供しています。</li> </ul>  |
|         | ㉒ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 2 | 2 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月テーマを変えて防災訓練を行っている。</li> <li>・定期的に防災訓練を開催している。</li> <li>・定期的に防災訓練を開催しているが、利用者は参加していない。</li> <li>・2022年度は子どもも交えての避難場所への避難経路確認を検討したい。</li> </ul> |
|         | ㉓ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度は6月3日（木）に虐待防止研修を実施しました。</li> </ul>  |
|         | ㉔ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な場合には、その旨を個別支援計画に記載するか、別紙を作成して保護者の了承を得るようにしていく。</li> </ul>  |
|         | ㉕ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 4 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業所で食事やおやつを摂ることは基本的でない。他の校舎で集団活動を行った際は、お菓子や飲み物を提供する場合は、あらかじめアレルギーの確認をしていた。</li> <li>・食事の提供はしていない。</li> </ul>                                   |
|         | ㉖ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 3 |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度入社した職員は何がヒヤリハットかまだ難しいので、他の職員が伝えている。</li> <li>・ヒヤリハット報告は文書で作成し、全体でシェアしている。</li> </ul>   |

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年2月5日

事業所名： あいあい静岡駅南校      保護者等数（児童数）：53人    回収数：41人    割合：77%

|          |   | チェック項目   | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応  |
|----------|---|--|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備  | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 36 | 4         | 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥の部屋は少し狭いと感じます。</li> <li>・狭い部屋での支援がほとんどですが、広い教室が空いているときにはそちらで支援をお願いしたいです。ときどき息苦しさを感じます。</li> <li>・3つ部屋があって、2つは十分な広さがありますが、1つは狭くて暗いです。</li> </ul> ★コロナのこともあり、保健所からの指導のもと部屋はできるだけ固定でやってきました。部屋が空いているときには広い所に移るなどの対応は引き続きしていきます。 |
|          | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 33 | 7         | 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性があるかどうかはこちら側としては把握できていない。</li> </ul> ★保育士3名、社会福祉士2名、精神保健福祉士2名などの資格保有の者がおります。また、全員が児童指導員の任用資格を得ております。   |
|          | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                            | 35 | 5         | 1   |   |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか         | 39 | 2         | 0   |   |
|          | ⑤ | 活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか                                | 35 | 5         | 1   |   |
|          | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 29 | 11        | 1   | ★放課後児童クラブなどとの交流については現時点では予定しておりません。   |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 41 | 0         | 0   |   |
|          | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                        | 40 | 1         | 0   |   |
|          | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 36 | 4         | 1   | ★2021年度は述べ24件の事業所内相談を受けました。   |
|          | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 10 | 16        | 15  | ★コロナのこともあり、2021年度は全体の保護者会は見合わせてきました。2022年度は方法を工夫して検討していきます。   |
|          | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 32 | 9         | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・その状況になったことがありません。</li> <li>・苦情を訴えることがないため、どちらとも言えません。</li> </ul> ★万が一の苦情の際には、必要に応じて全体でシェアしたり、上長と連携したりして組織として対応してまいります。  |
|          | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 40 | 1         | 0   |   |

|         |   |   |    |    |   |  |
|---------|---|---|----|----|---|--|
|         | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 26 | 14 | 1 | ★2022年度は定期的な会報の作成を検討します。   |
|         | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか  | 39 | 2  | 0 | ★引き続き個人情報の取り扱いには留意していきます。  |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                   | 36 | 4  | 1 |  |
|         | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                               | 16 | 23 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがあいあいでは避難訓練をしたことはないかと思います。</li> <li>・やるかもだけど出くわしたことはない。</li> </ul> ★2022年度は子どもを交えての避難場所への避難経路確認を検討していきます。   |
| 満足度     | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 39 | 2  | 0 |  |
|         | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか  | 37 | 4  | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回相談内容に沿ってやっていただいて、とてもありがたいです。私のなかでも相談できる場所としているので、親子共々先生方には助けられています。</li> <li>・大満足です。</li> </ul> ★ありがとうございます。引き続き、お子さん一人一人のニーズを的確にとらえた個別療育を提供してまいります。 |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。